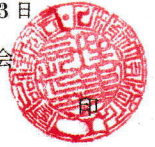


熊本等地震支援報告のご案内

2016年7月13日

一般社団法人エコ食品健研究会

代表理事 久保正英



●活動期間：2016年4月15日（金） - 2016年7月10日（日）

●活動地並びに活動内容

	炊き出し/自炊支援	救援物資集荷・配送支援
主な活動地	堀渡公民館、玉名町小学校、王南中学校、高道小学校、荒尾第一小学校、みどり館、南が丘小学校体育館、旭市公民館、龍野小学校、グランメッセ熊本、広安小学校、益城中央小学校、広安西小学校、御船中学校、御船小学校、御船中学校、立石区公民館、武蔵丘小学校体育館、山鹿小学校、益城南小学校、白水庁舎、白水体育館、白水保険センター、不知火武道館、白水小学校、白水中学校体育館、長陽庁舎、長陽小学校、久木野庁舎、南阿蘇社会福祉センター、阿蘇南西小学校、下野公民館、第八駐在区、第九駐在区、坂井自主避難、溝口自主避難、他	西原村役場、南阿蘇町役場、御船町役場、宇城市役所、益城町役場、堀渡公民館、玉名町小学校、王南中学校、高道小学校、荒尾第一小学校、みどり館、南が丘小学校体育館、旭市公民館、龍野小学校、グランメッセ熊本、広安小学校、益城中央小学校、広安西小学校、御船中学校、御船小学校、御船中学校、立石区公民館、武蔵丘小学校体育館、山鹿小学校、益城南小学校、白水庁舎、白水体育館、白水保険センター、不知火武道館、白水小学校、白水中学校体育館、長陽庁舎、長陽小学校、久木野庁舎、南阿蘇社会福祉センター、阿蘇南西小学校、下野公民館、第八駐在区、第九駐在区、坂井自主避難、田口自主避難、他
全活動量	36,700 食	9,456,000 円 納価（あるいは建値）で換算した場合
主な活動方針（テーマ）	・4月15日 - 4月26日（炊き出し支援） ・4月28日以降（主に自炊支援（お茶会含む））	・4月15日 - 4月26日（アレルギー対応・子供向け菓子や食品） ・4月28日以降（調理器具や調理備品）
ボランティア活動協力救援物資活動協力の主な所属会社（団体）	山崎製パン、UCC 上島珈琲、丸美屋食品、東鳩、ハウス食品、明治製菓、森永製菓、カルビー、栄喜堂、日本ハム、丸大ハム、丸善食品工業、越後製菓、東海水糖、米持製菓、カゴメ、エスター、P&G、カネタ・ツーワン、大塚食品、日糧製パン、山星屋、三菱食品、コリス、三河屋製菓、吉野家、ゼンショー、ピクルスコーポレーション、東海漬物、相互、明治乳業、ブルボン、カワムラ、東京農大、関西大学、関西学院大学、平和堂、関西スーパー、近鉄ストア、イズミ、サンリブマルシヨク、イズミヤ、ペイシア、カネマツ物産、藤野電力、自然農園ゆいまーる、Hakusui farm 有香園、森羅万象、シンプル・ベジ、CDL キャリアデザイン研究所、成功志縁塾 岡山、牧郷ラボ 他	

・炊き出し支援：避難所に、食材や調理器具等を持ち込み、調理し、料理を避難者に配膳する活動

- ・自炊支援：避難所に、食材や調理器具等を持込、避難者の方々と共に調理し食事を摂る活動
- ・救援物資の集荷：一般社団法人エコ食品健究会の栃木センター並びに相模原本部の事務所に避難所や自治体からの声を吸い上げ、必要な物資を集める活動
- ・救援物資の配送支援：一般社団法人エコ食品健究会の栃木センター並びに相模原本部の事務所に集まった物資を各避難所や自治体指定の場所に届ける活動

●活動予算報告並びに寄付の用途

無償で借りれるものは借りる等、最善を尽くし活動しましたが以下の収支を計上しました。

救援物資配送 / 炊き出し支援 / 自炊支援 に関わる計上です。

・活動予算 (1,994,000 円)

	一社) エコ食品健究会	株) シンプル・ページ	50,000 円以上寄付額	寄付額
入金額	1,000,000 円	250,000 円	220,000 円	524,000 円
入金支援対象者			4 名 (団体)	83 名

・食材費関係 (942,461 円)

	お米・うどん・小麦	野菜/肉/魚	調味料	その他
支出額	432,000 円	289,240 円	132,000 円	89,221 円

・炊き出し燃料費関係 (465,692 円)

	ガス	薪・炭
支出額	332,900 円	132,792 円

・交通費/車両関係 (677,500 円)

	ガソリン	軽油	レンタカー	公共交通機関
支出額	345,620 円	192,320 円	45,000 円	94,560 円

・ボランティア謝金 (30,000 円)

	人件費
支出額	30,000 円

・活動収支

	入金	支出計	収支	左記赤字は 一社) エコ食品健 究会にて補填
額	1,994,000 円	2,115,653 円	-121,653 円	

以上